

意見の概要	町の回答（※は、関連する主要施策）
<p>⑤各主要施策に伴う事業の進め方等に関する問い</p> <p>(前頁のつづき) その民意をどの様に判断されるのか明らかにされたい。また構想内容の開示はいつ頃で、全町民に公表するのか。</p>	<p>(前頁のつづき) なお、構想内容については、町広報紙等でお示しする予定ですが、時期については未定です。 ※第1章 第1節 3 (1) 公園・緑地の整備 ①P11</p>
<p>(2) 追分認定子ども園の整備検討について</p> <p>整備・検討する中で、運営形態、設置箇所についての町民の意見を募っていくのか伺いたい。</p>	<p>追分地区の保育園や幼稚園の関係もあり、地域で望ましい就学前教育・保育のあり方について、多面的に検討しています。 整備検討にあたっては、貴重なご意見として承り、参考とさせていただきます。 ※第1章 第2節 1 (1) 保育サービスの充実 ②P21 第3章 第1節 2 (1) 就学前教育の充実 ①P82</p>
<p>(3) はやきた子ども園の民営化検討について</p> <p>平成25年度末を目途に一定の方向性を示すと記載されているが、町民とのコンセンサスをどの様に積み重ねていくのか明らかにされたい。</p>	<p>現在、先進地の事例を研究しながら、安平町にとってより良い運営手法について模索をしています。 検討にあたって、貴重なご意見として承るとともに利用者を含めた町民の理解や説明など、慎重にとり進めたいと考えます。 ※第1章 第2節 1 (1) 保育サービスの充実 ③P21 第3章 第1節 2 (1) 就学前教育の充実 ①P82</p>
<p>(4) 選挙公報発行の検討について</p> <p>短い選挙期間で、配布方法、配布日、公報紙の各候補者の主張スペース・掲載順、費用対効果等について、町民とのコンセンサスをとるべきと考えるが如何なものか伺いたい。</p>	<p>選挙公報については、政策判断ができるよう町政に関して候補者の考え方を有権者である町民の皆様に示すことが重要と考えています。 また、町長・町議会議員選挙については、選挙期間が短く、ご意見のとおり、配布方法や掲載スペース、費用対効果など、多くの検討事項があることから、こういった形が安平町にとって良いのか検討していきます。 ※第4章 第1節 2 (2) 意見表明機会の拡充 ⑤P100</p>
<p>(5) 住民との協働によるまちづくりについて</p> <p>町職員が地域と行政のパイプ役を担い、住民とともに地域づくりを行う「地域サポート制度（仮称）」の創設に向けた検討とあるが、具体的な考え方を伺いたい。また、施行をすときは、各自治会・町内会に説明を行い認識のズレがないように対処されたい。</p>	<p>当制度については、町職員が町民の立場に立ち、日常の地域生活において地域をサポートしながら、町行政と地域をつなぐパイプ役となり、町民参加と協働のまちづくりを進めていくという制度趣旨ですが、今後具体的な制度検討を行っていく予定です。 また、ご意見のとおり制度創設に際しては、各自治会町内会への周知説明を行いながら進めていきます。 ※第4章 第1節 1 (1) コミュニティの活性化 ③P95 第4章 第2節 1 (1) 町民との協働のまちづくりの推進 ①P105</p>
<p>(6) 除雪支援制度の普及について</p> <p>「自治会・町内会の元気な高齢者などにより、除雪に困っている高齢者世帯や独居老人を対象とした。」と記載されているが、具体的にどの様な形態で進めようとしているのか説明されたい。</p>	<p>現在、高齢者の冬の生活支援事業や地域支え合い活動推進事業交付金制度において、高齢者・しょうがい者世帯への除排雪支援について取り組んでいます。 特に、地域支え合い活動推進事業交付金制度では、手あげ方式となりますが、自治会において高齢者世帯等の除排雪支援を行っている団体があり、このような取り組みを普及させながら、地域で支え合う体制が構築されるよう考えています。 ※第1章 第2節 3 (4) 高齢者福祉と介護保険の充実 ⑤P34</p>
<p>⑥住民参加によるまちづくりの推進に向けて</p> <p>まちづくり基本条例を制定しても、町民参加が高まるものではない。住民参加が効果的に機能しない原因の一つとして、住民参加を中心に政策を行う担当課がなく、各課別に対処している現状がある。住民参加によるまちづくりの推進に向けて</p>	<p>町では、町民参加によるまちづくりの推進として、町民自らが講座の企画・立案・運営に携わる事業をはじめ、町民との協働による取り組みを進めています。 現在、まちづくり基本条例の制定に向けて進めていますが、条例を制定することが目的ではなく、それぞれの役割分担のもと町民が参画したまちづくりを行うことが最も重要なことだと認識しています。 (次頁へつづく)</p>